2023年度　日本工学院八王子専門学校											
声優・演劇科											
演劇表現演習Ⅱ											
対象	２年次	開講期	後期	区分	選	種別	実習+実技	時間数	40	単位	1
担当教員	長谷川浩司			実務経験	有	職種	俳優				

授業概要

現代演劇やミュージカル、伝統芸能、お笑いなど様々な演劇表現を学ぶ。

到達目標

役を生き、観客に伝える力を養うこと。今後のオーディションやオンラインオーディションに必要なスキルを身につけることを目標とする。

授業方法

個人ワークから始まりグループワークへ移行していく。演劇のメソッドとして、インプロビゼーションを取り入れつつ企画・構成を考えながら進める。自己の表現と他者の表現の違いを意識しながらよりよい表現方法を模索し、セルフプロデュース能力を育成。個人での企画制作とグループ単位での企画制作の相違点を理解し、一つのコンテンツを仕上げ、自己表現のあり方を習得することを目指す。

成績評価方法

積極的な授業参加、事前準備の有無、授業時間内に行われる発表内容について総合的に評価する。

履修上の注意

コミュニケーションを重視し、役割分担等、得意分野に限らず、主体的意思の元に行動し学ぶ姿勢を持つ学生を高く評価する。自らが考え、答えを導き出すことに重きを置き、積極的に参加することを求める。理由のない欠席は認めない。恒常的に出席することが基本原則である。課題として課する物の提出は必ずすること。授業時数の4分の3以上出席をしない者は定期試験を受験することはできない。

教科書教材

レジュメ・資料は必要に応じて配布する。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。

回数	授業計画
第1回	～第8回　ミュージカル作品制作
第9回	今まで学習した作品の成果発表
第10回	後期試験